# 環境音による音響的橋渡しを用いた 楽曲遷移手法の提案

<u>本発表はポジションペーパーです</u> 研究の方向性や実験設計に関する議論を歓迎します

> 藤本 直樹, 山西 良典 関西大学 総合情報学研究科

# 音楽聴取におけるプレイリスト体験

### はじめに・背景 1/5

音楽ストリーミングサービス(Spotify<sup>1</sup>等)が普及

- 大量の楽曲を自由に連続で再生するプレイリスト文化
- 1億曲以上,数百万の有効なプレイリストが登録

**VS** 

従来のCD・アルバム等ではアーティストが順序や構成を決定

• 楽曲ごとに「序章」や「ハイライト」等の役割

疑問

プレイリストは楽曲の順序・組み合わせを考慮できているか?



\*1 https://open.spotify.com/

はじめに・背景

提案手法

データセット

おわりに

### プレイリスト体験の課題

はじめに・背景 2/5

#### 疑問

プレイリストは楽曲の順序・組み合わせを考慮できているか?

#### 回答

改善の余地が大きい

プレイリストにおける「楽曲衝突」の問題が顕在化

- 特徴が大きく異なる楽曲を接続する場合に発生
- 違和感や不快感が生じ、音楽体験体験の一貫性が低下





テンポ

ジャンル

楽器構成

キー・和音

\*1 https://youtu.be/LBr7kECsjcQ?si=5dstz-11GPUGP9SU \*2https://youtu.be/xSPRH8Xzg08?si=6olyBH\_DNfKnVvkE

はじめに・背景

提案手法

データセット

おわりに

# 楽曲衝突の回避

従来の手法は、衝突し辛い楽曲ペア作成を企図する傾向

• ジャンル・テーマや楽器構成などの類似性が高いペア

プレイリストとしての包括的な体験がデザインされにくい

- プレイリスト内での楽曲の多様性が低下
- 連続性を考慮しない自己完結型の楽曲が増加





本研究の目標:連続性がある楽曲聴取としてのプレイリスト体験を再発見する

はじめに・背景

提案手法

データセット

# 環境音を用いたUXデザイン

東京ディズニーランドでは入場時に**ベルの音**が聞こえる

- 非日常に没入させるための「魔法」をかける演出 エリア移動時には必ず**水の音**が聞こえる
- BGMが混ざって聞こえることを防ぐ効果





環境音は日常のあらゆるシーンに存在する(状況認識に有効に働くことも既知)

環境音を用いたUXデザインは実用化されている

→楽曲聴取においても環境音をUXデザインに活用できるのではないか?

\*1 https://youtu.be/stiy3FrEwK0?si=GYMOpoztbCFLyYct \*2 https://www.disney.co.jp/fc/tinker-bell

はじめに・背景

提案手法

データセット

### RQ:連続性がある楽曲聴取としてのプレイリスト体験を再発見する

### 環境音を用いたUXデザインをプレイリスト作成に応用する

sq1:環境音の付与が楽曲の遷移体験に影響を及ぼすか

sq2:ホワイトノイズ以外でも遷移体験に影響を及ぼすか

sq3:楽曲特徴によって適当な遷移デザインが見つかるか

楽曲の遷移時に環境音を挿入する 「環境音Bridge」を提案 環境音Bridgeの効果とsqを検証するための データモデルを設計

はじめに・背景

提案手法

データセット

# 環境音Bridgeの概要

### 提案手法1/2

# 環境音を用いてギャップを緩和

楽曲の遷移時に数秒の環境音を再生する

→本来不適合な楽曲ペアに対し、特徴の 急激な変化を和らげるクッションを挟む

ブリッジ

楽曲A



楽曲B







環境音

ホワイト ノイズ



はじめに・背景

提案手法

データセット

おわりに

# Bridgeの検証と実用化

#### 提案手法2/2

# どのようなデータが必要か

ブリッジ

楽曲A



楽曲B



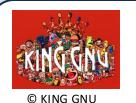




### 環境音Bridgeが遷移を改善するか調べたい

- 楽曲ペアの情報
- Bridgeの情報
- ユーザのレビュー

#### 必要なデータ







- ジャンルやテーマの分類
- 楽曲の特徴
- 不適合ペアか否か





#### 使用されたBridge

- 使用された環境音
- 環境音が持つ状況情報
- 挿入時の音量バランス

### 提案手法に対する評価

- Bridgeの有無で音楽体験がどのように変化したか
- どのような楽曲ペアや環境音に対して効果的か

はじめに・背景

提案手法

データセット

おわりに

#### データソース

**Spotify API** 

楽曲の特徴とメタデータ

#### **DCASE**

環境音とその分類

#### **Webアプリ** 評価データ

### データセットの構成

#### 楽曲ペアの特徴

- 楽曲名
- メタデータ
- 特徴(テンポ,キー等)

#### Bridgeの情報

- 使用された環境音名
- 環境音のメタデータ
- デュレーション等の設定

#### 楽曲遷移の評価

- 7段階の尺度データ
- boolean型のレビュー
- 自由記述によるコメント

#### データの活用と拡張

#### 初期段階での活用

- Bridgeを用いた楽曲衝突の緩和効果を検証
- プレイリスト体験の設計や楽曲推薦への応用可能性を調査

#### 将来的な拡張

- ユーザデータを追加
- より複雑なbridgeの検証

はじめに・背景

提案手法

データセット

# Spotify APIから楽曲データを取得

楽曲が持つ各種情報を取得

- 楽曲名
- メタデータ(曲の長さなど)
- 楽曲の特徴情報

楽曲の特徴情報は以下の2要素で分けて収集

- 一般的な要素(テンポ、ジャンル)
- Spotify独自の評価項目(energy,dance)

#### Spotify Web API から取得する主な楽曲情報の例

要素名	型/範囲	説明
name	string	トラック名
id	string	Spotify内のトラックid
popularity	integer(0-100)	トラックの人気度
duration_ms	integer(ミリ秒)	トラックの長さ
preview_url	string(URL)	試聴用のリンク
Energy	float(0-1)	エネルギー指標
valance	float(0-1)	ポジティブさの指標
tempo	float(BPM)	テンポ(BPM)

はじめに・背景

提案手法

データセット

# DCASEが公開する注釈付きデータセットを使用

"CochlScene: Acquisition of Acoustic Scene Data Using Crowdsourcing" 1

クラウドソーシングによる環境状況のアノテーション

- オンライン実験において利用しやすい
- 13種のシーン分類







シーン分類			
Bus	Residental area		
cafe	restaurant		
Crowded indoor	restroom		
car	street		
elevator	subway		
kitchen	Subway stadio		
park			

\*1 https://dcase-repo.github.io/dcase\_datalist/datasets/scenes/cochlscene.html

はじめに・背景

提案手法

データセット

# Bridgeの評価実験

Bridgeを含むプレイリストを聴取させ評価を収集

評価対象	設問の内容	回答形式
知覚的連続性	遷移がどの程度スムーズか	7段階評価
感情的連続性	感情が自然につながったか	7段階評価
文脈適合性	環境音が印象形成に作用したか	7段階評価
補足チェック	違和感の有無・再利用への意向	チェック ボックス



はじめに・背景

提案手法

データセット

### webアプリの概要

### データセット4/4

### Bridge control

- 環境音の長さ
- フェードの強さ

#### Sound control

- 環境音の種類
- 楽曲の種類



### レビュー画面

- **7**段階のスライダー
- チェックボックス
- 自由記述

はじめに・背景

提案手法

データセット

# 環境音Bridgeにより楽曲衝突の回避を目指す

#### 研究のまとめ

- プレイリスト内の楽曲衝突を回避したい。
- 環境音を用いたUXデザインを音楽に応用
- 環境音を用いたクッションとしてのBridgeを設計
- 楽曲特性×環境音×評価データの統合モデル

### 今後の展望

- アプリを公開しユーザ評価を収集
- ○環境音Bridgeの効果を評価
- ○楽曲特性と環境音情報の関連性を分析
- プレイリスト作成以外への応用可能性を模索

多様性と一貫性を両立したプレイリスト体験の再発見を目指す

はじめに・背景

提案手法

データセット

おわりに